

父親の育児に対する協力度と母親の育児感

森田 英雄¹⁾，浜田 文彦¹⁾，倉繁 隆信¹⁾
山本 皓二²⁾，北添 康弘²⁾

要約：

父親の育児に対する協力度と母親の育児感の推移を検討した。

育児に協力的な父親の頻度に年代別差を認めなかったが、育児を楽しんでいる母親は著明に減少し、自由な時間を欲する母親が多かった。

見出語：父親の育児協力度、母親の育児感、年代推移

目的：

近年の生活様式、意識の変化は父親が育児に参加することを要望しているように思われる。そこで、父親の育児に対する協力度が、母親の育児感にどのような影響を及ぼすのか検討した。

方法：

1982年（1005例）、1989年（1747例）に高知県赤ちゃん審査会に参加した生後3カ月から1歳6カ月までの乳幼児をもつ母親にアンケート調査を行い、父親の協力度や母親の育児感について検討した。

結果：

1. 父親の育児に対する協力度の推移（図1）

1982年52.1%、1989年は49%の父親が協力的であり、年代による変化は認められなかった。

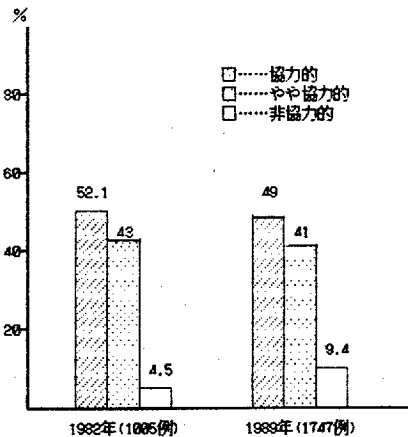


図1. 父親の育児に対する協力度の推移

1) 高知医科大学小児科、2) 高知医科大学情報センター

2. 育児に協力的な父親の背景 (表1)

父親の年齢、職業、最終学歴、収入などによる差は認められなかった。

表1. 育児に協力的な父親の背景 (1989年, 1748例)

年齢	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35歳以上
	38.9%	52.3%	48%	48.9%
職業	サラリーマン	自営業	農、漁業	
	47.1%	48.6%	52.5%	
最終学歴	中学校	高校	大学	
	50.3%	49.9%	48.4%	
月収	10~19万	20~29万	30~39万	40万以上
	50.6%	46.6%	50.5%	44.7%

3. 父親の協力度と育児についての父母の語り合い (図2)

育児に協力的な父親が母親と頻回に話しあっていた。

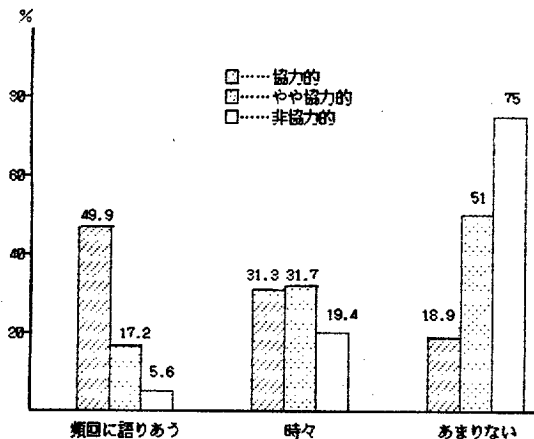


図2. 父親の協力度と育児についての語り合い (1989年, 1733例)

4. 育児に協力的な父親を持つ母親の育児感の推移 (図3)

データとして示していないが、育児に非協力的な父親の場合には、母親の育児の自信はなく、楽しくないと回答する例が多かった。

育児義務は当然とし、育児の自信などについては年代差は認められなかった。

育児は楽しいと回答した母親は1989年に著明に減少し、父親が育児に協力的であるにもかかわらず、40.2%にすぎなかった。

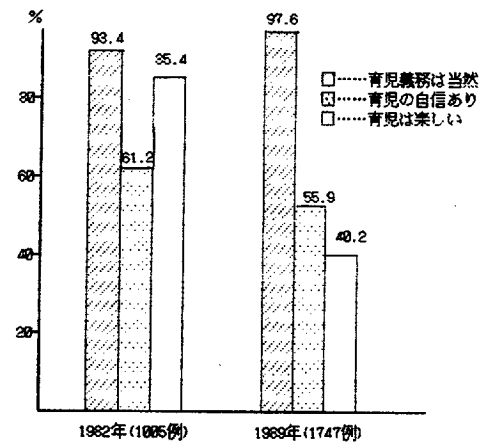


図3. 育児に協力的な父親を持つ母親の育児感の推移

5. 育児中の母親が最も不満に思うこと（図4）

父親の育児に対する協力の有無にかかわらず、自由な時間がないことを不満とする母親が最も多かった。

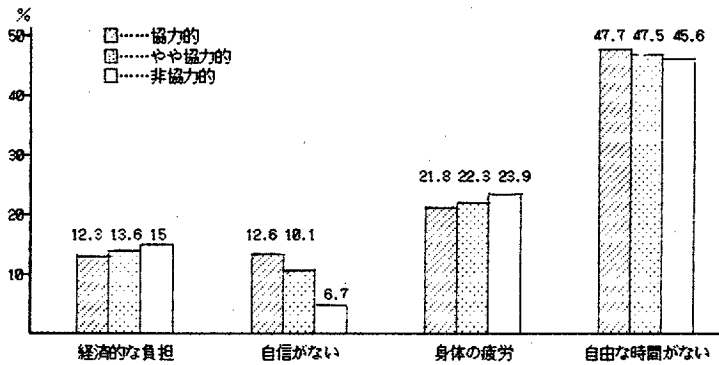


図4. 育児中の母親が最も不満に思うこと（1989年, 1669例）

6. 父親の協力度と育児からの解放（図5）

母親が育児からの解放を思う頻度には、父親の育児に対する協力度による差を認めなかった。

考察：

父親の育児に対する協力度に年代別差は認められなかったが、年代の推移とともに育児に楽しさを見い出していない母親が多くなり、自由な時間を欲する母親が多かった。

子供を育てることに楽しさを感じない母親が多くなることは、出生率が低下することの一因となるものと思われた。

現在の母親が育児のなか楽しさを見い出すには、父親がどのような形で育児に協力することを欲しているのか、父親の協力以外のいかなる要因が必要であるのかなどについて今後検討することが必要と思われた。

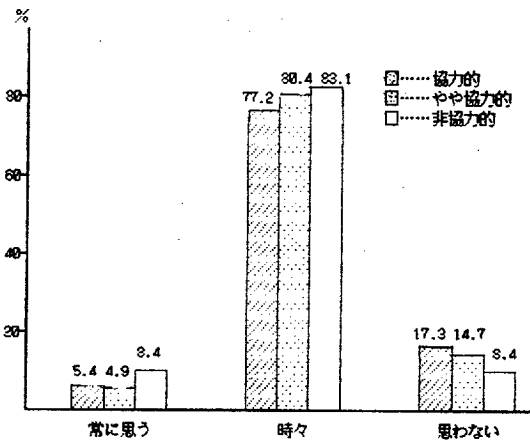


図5. 父親の協力度と育児からの解放（1989年, 1650例）



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:

父親の育児に対する協力と母親の育児感の推移を検討した。

育児に協力的な父親の頻度に年代別差を認めなかったが、育児を楽しんでいると感じる母親は著明に減少し、自由な時間を欲する母親が多かった。